

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

芦田川流域下水道芦田川浄化センター

(2) 事業所の所在地

広島県福山市箕沖町106番地

(3) 業種

3631 下水道処理施設維持管理業

2 計画の期間

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))										
		上段：見込量 (b)	下段：削減率 (c)	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	令和	年度	令和
エネルギー起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガスみなし排出量														
実績に対する自己評価														

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 流入水量(千m³)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))					
		上段：目標 (b)	下段：削減率 (c)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和	年度
エネルギー起源CO ₂	0.3656			0.3623	0.3577	0.3569	0.3498		
非エネルギー起源CO ₂				1.0	2.0	2.0	4.0	100.0	
メタン	0.0190			0.0220	0.0353	0.0351	0.0333		
一酸化二窒素	0.1200			-16.0	-86.0	-85.0	-75.0	100.0	
フロン類				0.0872	0.0060	0.0060	0.0061		
温室効果ガス排出量総計	0.5100			27.0	95.0	95.0	95.0	100.0	
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	0.1293			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス実排出量総計				0.4715	0.3990	0.3980	0.3892		
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)				8.0	22.0	22.0	24.0	100.0	
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)				0.1304	0.1294	0.1332	0.1338		
温室効果ガス実排出量総計				-1.0	0.0	-3.0	-3.0	100.0	
実績に対する自己評価	令和元年度の実績は平成30年度の実績に比べ、エネルギー消費原単位は上昇している。流入水量の減少のためである。温室効果ガス排出量総計は減少している。中国電力(株)の二酸化炭素排出係数が減少したためである。								

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	約10950kWh	・管廊建築付帯ファンの夜間停止
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	グリーン購入	対象物品の調達に努める	広島県グリーン購入方針による
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。